

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	旧大阪女子大学跡地管理事業			事業番号	008-098
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
3	事業開始年度	平成 24 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、来訪者等、地権者			対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	平成24年度に大阪府から購入した旧大阪女子大学跡地の将来的な活用に向け、適切な維持管理等を行うことで、大仙公園エリアの来訪者数増加に寄与する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 旧大阪女子大学跡地内の維持管理を行う。 幹線道路である府道深井畑山宿院線からのアクセス道路の整備に必要な用地買収の交渉を進める。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標	敷地の適切な維持管理				
	当該目標を設定した理由	適切な維持管理を行うことにより、今後の敷地活用につながるため。				
	目標に対する実績	敷地内の除草や植木剪定を行い、また周辺住民からの苦情等に対応することで、敷地を適切に維持管理することができた。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	アクセス道路用地買収	件	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	-	-	-
			実績値	0	0	-
達成率	-	-	-			
当該指標を選定した理由	旧大阪女子大学跡地の活用のために必要な用地取得であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	地権者への交渉を継続する。					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	旧大阪女子大学跡地管理事業	事業番号	008-098
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	3,802	3,241	4,720	3,069	5,600
13 財 源 内 訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	3,802	3,241	4,720	3,069	5,600
14 人件費 (b)	2,970	2,980	2,980	2,980	2,980
15 年間経費(c)=(a)+(b)	6,772	6,221	7,700	6,049	8,580

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源
16 事業 費 内 訳	R3 決算	0	0	旧大阪女子大学跡地西門改修 工事	R3 決算	0	0
					R4 予算		
	旧大阪女子大学跡地除草業務 委託料	R3 決算	1,749	1,749	R3 決算		
		R4 予算	1,550	1,550	R4 予算		
	旧大阪女子大学跡地樹木剪定 業務委託料	R3 決算	1,277	1,277	R3 決算		
		R4 予算	1,500	1,500	R4 予算		
	支障物件調査業務委託料	R3 決算	0	0	R3 決算		
		R4 予算	0	0	R4 予算		
	消耗品費	R3 決算	43	43	R3 決算		
		R4 予算	50	50	R4 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 維持管理する敷地の面積	㎡	32,645	32,645
② 上記①にかかる年間経費	千円	6,221	6,049
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	191	185
備考 (算出についての説明等)	敷地の維持管理に要した年間経費の平米単価。		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 敷地の維持管理経費については、毎年削減を進めてきた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 大仙公園隣接地を取得しているため、基本計画のKPI達成につながる施策・事業に活用すべきであり、それまで適切に維持管理等を行っていく。